

PCAS Canada Inc.社の買収に関する戦略的位置付けについて

2023年6月1日付プレスリリース「カナダの半導体フォトレジストポリマーメーカーPCAS Canada Inc.社を買収」について、本買収の戦略的位置付けを以下のとおり補足説明致します。

1. 長期経営計画における本買収の位置付け

当社は、長期経営計画「DIC Vision 2030」において、「事業ポートフォリオの変革」を基本戦略として掲げるなか、「グリーン社会」「**デジタル社会**」「QOL (Quality of Life) 社会」に対し、当社の強みを活かして貢献できる **5つの重点事業領域**を定め、経営資源を集中しています。

5つの重点事業領域のうちの「**スマートリビング領域**」では、**デジタル化により進化・発展する暮らしにおいて、化学的ソリューションを通じた新しい生活体験を提供**することを目的に、**次世代半導体用樹脂の事業拡大**を目指しています。

【長期経営計画資料 P.16 より抜粋】

<p>サステナブルエネルギー領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ● スペシャルな素材を通じて、電化社会や水素化社会を支える基盤となる高性能な二次電池・燃料電池の実現に貢献 <p>具体例 ・二次電池用材料、燃料電池用材料 ・機能性無機フィルター</p> 	<p>ヘルスケア領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高機能ニュートリション材料を通じて、幅広い世代の健康を実現 ● ヘルスケア素材やサービスを通じて安全・安心・彩り・快適を提供し、QOLの向上を実感できる未来を実現 <p>具体例 ・高機能ニュートリション ・天然由来スキンケア素材</p> 	
<p>スマートリビング領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高性能な素材・ソリューションを提供し、地球環境と共存するサステナブル社会の実現に貢献 ● デジタル化により進化・発展する暮らしにおいて、化学的ソリューションを通じた新しい生活体験を提供 <p>具体例 ・5G/6G通信対応材料 ・次世代半導体用樹脂 ・異種接合ソリューション</p> 	<p>カラーサイエンス領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ● サステナブルでエコロジカルな彩りを提供 ● 高い意匠性を活かし、快適空間を提供 ● 色素技術を駆使した機能性素材を通じ、利便性・充足感・安全・安心を提供 <p>具体例 ・機能性顔料 (LIDAR、道路) ・バイオマス顔料 ・化粧品向け天然色素</p> 	<p>サステナブルパッケージ領域</p> <ul style="list-style-type: none"> ● よりおいしく、より楽しく、より安全なものが消費者に届くよう素材でサポート ● 安全・安心と便利を両立し、フードロス削減にも貢献 ● 易リサイクル設計、植物由来・再生原料の活用などにより、循環社会を実現 <p>具体例 ・ハイバリア性材料 ・バイオマスパッケージ ・リサイクルシステム (ケミカルリサイクル・メカニカルリサイクル)</p> 

2. 事業部門戦略上の本買収の狙い

当社のファンクショナルプロダクツ事業部門においては、基本戦略として**デジタルイノベーションを支える機能性材料をタイムリーに提供**することを掲げ、その主要施策として**半導体・モビリティ分野向け高機能製品の拡充**に取り組んでいます。今回買収した PCAS Canada 社 (以下「PCAS-C 社」) の主たる事業である「**フォトレジストポリマー**」は、この事業部門戦略に合致しており、**当社の半導体フォトレジスト市場におけるプレゼンスを高める効果**が見込まれます。

ファンクショナルプロダクツ

主に対応する領域

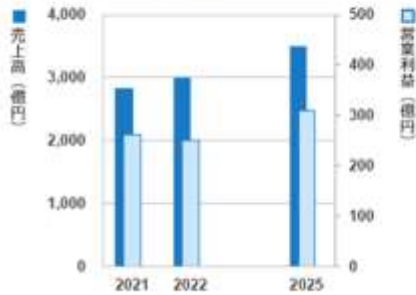


スマートリング領域

基本戦略

- デジタルイノベーションを支える機能性材料をタイムリーに提供
- バイオマテリアルへの転換を進めカーボンニュートラル社会の実現に寄与
- 材料・デバイス・サービスを消費者や社会に直接訴求することで需要を創造
- 環境負荷低減と機能性付与に供するポリマをアジア域に広く供給

売上高・営業利益計画



主要施策

- ▶ **半導体・モドリティ分野向け高機能製品の拡充**
 - ・ デジタル分野でニーズを先取りした機能性材料（低誘電樹脂、有機-無機ハイブリッド樹脂、光学材料向け樹脂）を展開
 - ・ 電子デバイス・CASE分野への工業用テープ・PPSの事業拡大、接合・易解体ソリューションを提案
- ▶ **サステナブル対応製品の展開**
 - ・ 新規環境対応水性樹脂を市場に投入、拡販
 - ・ バイオベースのポリマ製品の開発・展開
- ▶ **QOLに貢献する製品の展開**
 - ・ 医療用途向け成形材料の拡充
- ▶ **高成長地域への事業拡大**
 - ・ コーティング用樹脂をM&Aを柱に中国・アジア地域において拡大

3. 半導体フォトレジスト及びフォトレジストポリマーの市場性について

IoT、ビッグデータ、人工知能といった新しい情報技術の開発・普及にあたり、半導体の重要性が益々高まるなか、半導体製造において、シリコンウェハー上での nm オーダーの超微細電気回路の形成に使用される特殊な感光性材料である「**半導体フォトレジスト**」の市場規模は **2,000 億円超(約 19 億ドル/2021 年)**に達し、**2026 年までに約 58%の成長率(2021 年比)***が見込まれます。

今回買収した PCAS-C 社は、半導体の製造工程におけるサプライチェーンの上流に位置し、半導体フォトレジストの主成分である特殊なポリマー「**フォトレジストポリマー**」の製造・販売を行っています。本買収により、PCAS-C 社が当社グループに加わることで、フォトレジストポリマーの **10%超の市場シェア**を獲得する見込みです。

*出典:富士経済グループ「半導体材料の世界市場を調査」(2022 年 6 月 22 日付公表)

https://www.fuji-keizai.co.jp/press/detail.html?cid=22061&view_type=2&la=ja

■半導体フォトレジストサプライチェーン及び市場規模

フォトレジストポリマーメーカー



市場規模
約200億円

フォトレジストメーカー



市場規模
約2,000億円

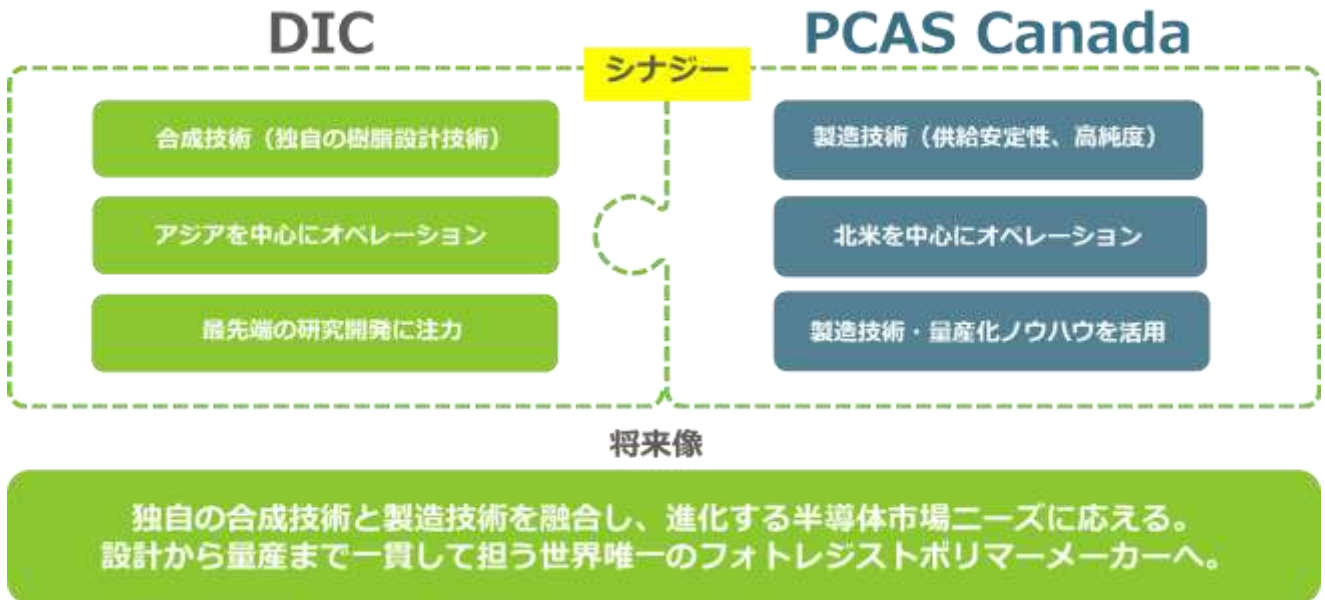
半導体メーカー



市場規模
約10兆円

4. 買収後の目指す姿

買収後に、両社の**技術的強みの融合・追求と地域的な補完関係の構築**などに取組むことでシナジーを高め、フォトレジストメーカーにとって第一の選択肢となることで市場シェアアップを目指します。これにより売上高について、**2030年に約150億円まで伸ばすこと**を目指します。



以上